

令和4年度 図書館利用者懇談会 ～利用者からの意見等への回答(概要)～

<p>【対応状況・凡例】</p> <p>◎ すでに対応している項目</p> <p>○ 早急に対応を行う項目</p> <p>□ 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目</p> <p>－ 対応が困難な項目</p>			
---	--	--	--

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	練馬区立美術館・貫井図書館再整備により工事中の間に、出張おはなし会には例年通り来てもらえるのか。	工事期間中の事業継続については、設計と併せて検討していきます。	<input type="checkbox"/>
2	練馬区立美術館・貫井図書館再整備により工事中の間に、学校図書館への資料の貸し出しは保障されるのか。	工事期間中の事業継続については、設計と併せて検討していきます。	<input type="checkbox"/>
3	講演会をオンラインでつないでという事で、利用したいと思うが、すべてではないのか。HPにあがったりはしないのか。	区では一部の事業について、家庭のPC等で講演会を視聴できる取組を実施しています。全てのイベントで同様の取組を行うことについては、今後の課題であると考えています。	<input type="checkbox"/>
4	自分の身近な遺跡について知ることは重要だと考える。図書館の機能を使いながら研究して、継続して成果を区民に分けてほしい、そんな機会を持てたらいいと要望する。	地域の史跡や遺跡について、知っていただくことができるように、今後の事業で検討していきたいと考えています。	<input type="checkbox"/>
5	イベントと連動した展示を行っているのか。	既に実施しているところもありますが、更なる館内イベントと展示の連動を検討してまいります。	<input type="checkbox"/>
6	今自分が住んでいる地域のことを知ることはとても重要。光が丘図書館にあるような、地域を知ることができるコーナーを設置してくれたらよいと思う。検討いただきたい。	地域資料コーナーは設けていますが、スペースの都合上貫井コーナーは設けておりませんでした。今後実施できるか検討してまいります。	<input type="checkbox"/>

7	<p>実質どのくらいの期間、貫井図書館は使えないのか。</p> <p>設計業者に対し、図書館は設計や本の貸し借りだけでない多面的な機能についてどのように要望や交渉をしているのか。</p>	<p>工事開始は令和7年度を予定していますが、休館期間については設計と併せて検討します。</p> <p>また、設計事業者の募集にあたり、区の考え方をまとめた資料を公募に際して示しております。区の考え方では、現在の図書館機能の維持を前提としており、事業者に対しては、それを踏まえて提案するよう求めています。</p>	□
8	<p>プロポーザルの中で示しているとは思いますが、今までの図書館の単なる継承だけでなく、貫井図書館が世界にないものになるよう、じっくり考えてほしい。</p>	<p>頂いたご意見を踏まえて、従来の図書館機能を維持しながら、美術館と併設している特徴を活かした施設を目指します。</p>	□
9	<p>企画段階で、美術館図書館再整備として一つの部署で計画しているが、実際に運営する段階になったら組織として別々になる。それぞれが空間、人員、費用、すべて違うわけで、どのような美術館図書館になるのか。</p>	<p>美術館・貫井図書館の再整備については、美術館と図書館の担当者が合同で進めています。</p> <p>また、図書館と機能的・空間的に融合することで、互いの強みを活かした相乗効果を生み出せるよう進めていきます。</p>	□
10	<p>業者も決まっていないからどうなるかわからない、設計図も決まっていない、というなら、この会はもっと色々決まってからしていただいたほうが良いと思う。</p>	<p>設計図や工事等に関することは、設計と併せて検討するため、設計事業者を選定している段階では、明確なことはお答えできません。</p> <p>なお、今回は図書館の運営や事業面に関する利用者懇談会です。</p>	—
11	<p>対面朗読室や、視聴覚室に代わる施設を提供して頂けるかどうかについては、どのように案内があるのか。</p>	<p>工事休館中の対面朗読室や視聴覚室の代替場所については、ご案内方法と併せて現在検討しています。</p>	□